

# フキ指導案

## チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校  
授 業 改 善 年  
6 年

5月23日(金)4校時

### 国語「イースター島にはなぜ森林がないのか②」

#### 本時のねらい

◎教材文を読み、構成を捉え、要旨を確かめることができる。

#### 本時のこだわり！！

#### 読みたい！伝えたい！考えたい！

・文章をうんと読む授業。事例を整理していくことで内容理解が高まる。

学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
1. 文章構成を確認する 「尾括型」「序論・本論・結論」	○本論の必要性を問う(昨年度の復習) C筆者の主張を理解するためによく読まないといけない
①事例を整理して原因と結果をさぐろう	
2. 題名を読み、原因を二つあげる	○前時の振り返りをしながら、本題に迫っていく C原因は人とラット
3. 具体的な事実や目的をさがす	○本文から「人」目的3つ、「ラット」事実1つを見つけ、短い言葉でカードに書く 「人」…1、農地の開墾 2、丸木船づくり 3、モアイ像の製作 「ラット」…1、ヤシの実を食べ、新しい芽が育たなかった
4. 結果をまとめる	○「人」森林破壊、「ラット」生態系への影響と本文から抜き出し、題名に対する答えに近づくようにしていく
5. ゆさぶりの発問をする 「だから文明は崩壊したんだね？」	○文明が崩壊するきっかけになっていることと、文明が崩壊していく流れの整理をしていくことに気付く
②その後を整理しよう！	
6. 全体を要旨にまとめていく	○教科書 P. 53・P. 54 を読みながら、一斉でまとめていく C 地表の土が雨で流され⇒畑はやせ細っていった C 材木がなくなり⇒漁に出られない C ⇒食糧不足⇒村同士の争い⇒人口減少 ○教科書 P. 55 「結論」を読みながら、一斉で確認する C 自然を大切にしたり、生態系が狂ったりすると、文化も人々の心も荒れ果て、悲惨で厳しい運命をたどる
7. 筆者の主張を読む	○主張を要旨にまとめていく C 今後の人類の存続は、子孫に深く思いをめぐらす文化を早急に築くべきだ  ☆ (2) ア (記述・発言)
8. 筆者の心から漏れた言葉を読み、自分が感じたことは？	○祖先を敬うためにモアイ像を作った人々に、どんな言葉を掛けたいか考える。 C 森林がなくなり、人々が争い、文明が崩壊しました。森林を大切にする事で未来はきっと変わったと思います。